

科目名 Course Name	医療秘書演習 II Medical Secretary II						
年次	2年	期別	後期	単位数	2	授業形態	演習
担当者氏名	古川貴子						
連絡先(質問等)	講義棟 2F研究室か、メールで対応。						
必修/選択	選択						
関連 DP	DP2、DP3、DP5						
授業の概要と到達目標	<p>医療秘書演習 I を基に、医療従事者として理解しなければならない法律を学習し実践力を身につける。</p> <p>①入院サマリーを読むために医療用語・臨床用語を理解できるようにする。 ②入院サマリーから、診療報酬明細書を作成できるようにする。 ③病院組織を理解し、医療秘書の立ち位置を習得できるようにする。 ④医療秘書検定 2 級が合格できるようにする。</p>						
授業の方法	医療秘書演習 I の外来カルテの確認と、ピアインストラクション・ケース等の技法を活用し、入院サマリーの演習を重ね入院のレセプト請求をマスターし、患者さまの心理状態や、医療スタッフとのコミュニケーションを学習する。						
学習成果	L01						
	L02	入院カルテを読み、レセプト作成や入院料の計算をすることができる。					
	L03	医療秘書として必要な専門用語の説明や接遇マナーを行うことができる。					
	L04						
課題に対するフィードバック	小テストは試験後に模範解答を示し、試験結果は授業内にフィードバックする。						
教科書/参考図書	診療報酬早見表(医学通信社) 医療秘書技能検定実問題集 2 級①・② ハンドブック(ニチイ学館) ドクターズクラークテキスト						
履修上の留意点やルール等	<ul style="list-style-type: none"> ●専門用語が多くなるので、わからないところは必ず確認をすること。電卓を必ず用意すること。 ●事前・事後学習に費やす時間は各回 90 分とする。 						
担当教員の実務経験	●実務経験(職種:病院事務 職歴:通算 9 年)病院事務職として幅広い経験を、専門用語やメディカルスタッフとのコミュニケーションの取り方の指導に活かす。						

成績評価の方法と基準					
評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度	授業で使用する教材を準備して臨んでいる。積極的に質問をしている。		20		
レポート/作品					
発表	クリニカルパスの作成・事例検討の発表内容で評価する。			20	
小テスト	授業の進捗にあわせて随時確認テストを行い、理解度に応じて評価する。		20		
試験	2 枚の症例入院カルテをミスなく請求することが条件となる。			30	
その他	検定試験の合否で加点する。			10	
合計			40	60	

回数		授業計画
1	授業内容	医学一般・医療用語①（医療機関に関する用語）
	事前・事後学習	医療秘書演習Ⅰの医療用語の復習をしておくこと。
2	授業内容	医学一般・医療用語②（薬に関する用語）
	事前・事後学習	医療秘書演習Ⅰの薬剤の種類を復習しておくこと。
3	授業内容	臨床医学・医療用語①（診療科別用語）
	事前・事後学習	診療科別専門用語の復習をすること。
4	授業内容	臨床医学・医学用語②（各診療科にまたがる用語）（小テスト ①）
	事前・事後学習	診療科別に使用される用語を復習すること。
5	授業内容	外来カルテ・入院カルテの違い
	事前・事後学習	有床診療所・一般病院の違いも確認しておくこと。
6	授業内容	サマリーの点検問題 A（循環器科）
	事前・事後学習	循環器系の疾患名を調べておくこと。
7	授業内容	サマリーの点検問題 B（呼吸器科）
	事前・事後学習	呼吸器系の疾患名を調べておくこと。
8	授業内容	サマリーの点検問題 C（消化器科）
	事前・事後学習	消化器系の疾患名を調べておくこと。
9	授業内容	サマリーの点検問題 D（泌尿器科）
	事前・事後学習	泌尿器系の疾患名を調べておくこと。
10	授業内容	サマリーの点検問題 E（血液循環器科）（小テスト ②）
	事前・事後学習	血液系の疾患名を調べておくこと。
11	授業内容	医療秘書と医療スタッフの関わり
	事前・事後学習	医療スタッフとのコミュニケーションの必要性を復習すること。
12	授業内容	病院の組織と業務 ①（病院の目的と機能）
	事前・事後学習	病院組織の違いを復習すること。
13	授業内容	病院の組織と業務 ②（診療部門の役割と機能）
	事前・事後学習	組織の機能を復習すること。
14	授業内容	医療秘書の役割 ①（医療秘書の役割と資質）
	事前・事後学習	医療秘書にはどのような資質が必要なのかを復習すること。
15	授業内容	医療秘書の役割 ②（外来診療プロセスとチーム医療）
	事前・事後学習	チーム医療がなぜ大切なのかを復習すること。
16	授業内容	医療法規 ①(医療事務と法規)
	事前・事後学習	法規の復習をすること。
17	授業内容	医療法規 ②(社会福祉と社会保障)
	事前・事後学習	社会保障について調べておくこと。
18	授業内容	医療法規 ③(医療従事者に関する法規)（小テスト ③）
	事前・事後学習	医療従事者に関わる法規を復習すること。
19	授業内容	受付業務 ①(外来)
	事前・事後学習	インターンシップの経験をまとめておくこと。
20	授業内容	受付業務 ②(入院)
	事前・事後学習	インターンシップの経験をまとめておくこと。
21	授業内容	演習問題 ①(診療所・入院)
	事前・事後学習	演習問題の復習をすること。
22	授業内容	演習問題 ②(一次救急病院)
	事前・事後学習	演習問題の復習をすること。
23	授業内容	演習問題 ③(二次救急病院)

	事前・事後学習	演習問題の復習をすること。
24	授業内容	演習問題 ④(三次救急病院)
	事前・事後学習	演習問題の復習をすること。
25	授業内容	演習問題 ⑤(乳幼児)
	事前・事後学習	演習問題の復習をすること。
26	授業内容	演習問題 ⑥(後期高齢者)
	事前・事後学習	演習問題の復習をすること。
27	授業内容	検定対策問題 A(交通事故による緊急搬送患者等)
	事前・事後学習	対策問題の復習をすること。
28	授業内容	検定対策問題 B(予定入院・胃がん等)
	事前・事後学習	対策問題の復習をすること。
29	授業内容	クリニカルパスの作成及び事例検討 I (2 週間未満入院患者)
	事前・事後学習	事例検討の質問を考えておくこと。
30	授業内容	クリニカルパスの作成及び事例検討 II (2 週間以上入院患者)
	事前・事後学習	事例検討でのまとめをすること。